

平成29年度第2回共済事業セミナー開催！

～茂木健一郎氏が「人工知能に負けない脳～人間らしく働き続けるスキル」について講演～

大阪府中央会では8月2日（木）シティプラザ大阪において325名の皆様にご参加いただき、平成29年度第2回共済事業セミナーを開催いたしました。

講演のテーマは「人工知能に負けない脳～人間らしく働き続けるスキル～」、講師は脳科学者の茂木健一郎氏。



【茂木健一郎氏】

茂木氏はまず冒頭で、現在の日本の偏差値教育について触れ、「人工知能時代の到来で全て変わる、偏差値教育は古い」と述べました。さらに、「正解が決まることは人工知能がやってくれる。これから人間に求められるものは個性」とし、秀才と劣等生、オタクとヤンキーなどの例を挙げ、分かり易く話されました。

その他にも、「勉強のできない人の方が経営者に向いている」、「人間の欠点と長所は表裏一体」、「個性を映す鏡は他人の中にある」、「幸せには絶対的条件は一つもない」等々、科学者の立場から科学的研究に基づく印象深い数々の言葉が披露されました。

最後は、「自分たちが今、置かれている環境を受け入れることから人工知能時代の働き方は始まる。置かれた状況が幸せと思えるから、それを安全基地として色々なことに挑戦ができる」と、一時間半に亘る講演を締めくくられました。

脳科学者として脳と心の関係を研究するとともに、文藝評論や美術評論、さらに作家、ブロードキャスターなど多方面において活躍されている茂木氏のお話は、様々なエピソードや研究結果を交えながら軽妙で楽しく分かり易く、人工知能時代の到来に向けて、我々人間が考えなければならないヒントが随所に散りばめられ、企業の経営者や管理者にも大変参考となるものでした。終了後行ったアンケートにも「これからの人間の役目が分かったような気がします。人間らしさを大切にしたい」、「人工知能のこれからの活用、生活、仕事向上につながる面白いテーマでした」、「未来を深く考えさせられました。とても楽しく興味深い内容でした」などの感想が寄せられ、今年度初めての共済事業セミナーは大盛況の内に終了することができました。

大阪府中央会では今後もこうしたセミナーを開催し、会員の皆様に様々な情報提供をさせていただきたいと考えております。お時間の都合がございましたら、是非次回は本セミナーにご参加いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

